



久留米市立三瀧小学校 学校だより No.13

ぎんなん

令和5年3月13日
校長 原文也
児童数 474名

学校教育目標 「未来を拓く子どもを育てる三瀧小の全人教育」

最後まで走り通した久留米市少年健全育成駅伝大会

2月19日(日)、久留米市陸上競技場にて、久留米市少年健全育成駅伝大会が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年、一昨年と2年続けて中止となっていましたので、3年ぶりの開催となりました。

5・6年生の15名の選手は、1月10日(火)から、放課後に毎日、運動場(雨天時は体育館)で、一生懸命練習を積み重ねてきました。

そして、迎えた大会当日。途中まで小雨まじりの空模様でしたが、選手たちは自分の力を精一杯発揮しようと歯を食いしばって最後まで走り通しました。結果は、参加42校中23位という成績でしたが、指導者の先生方は、「予想していた順位を上回る結果で、選手全員が練習の成果を十分に発揮し、見事な走りをしてくれた。」とほめてありました。選手のみなさんには、駅伝大会に向けて、練習がきつくても決して手を抜かずに、仲間と励まし合いながら頑張り続けることができたことを大きな自信にして、今後の学校生活に生かしてほしいと思います。

およそ40日間という長い間、ご指導いただきました田原様、田川様、富松様、川原様、スポーツ推進員のみなさま、三瀧校区まちづくり振興会の皆様、そして、子どもたちが意欲的に練習に取り組むことができるよう、体調管理や励ましの声かけなどサポートをしてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

駅伝大会選手のみなさん

【6年生】

非公開

【5年生】

非公開



学習参観・学級分会・感謝の会～ありがとうございました

2月21日(火)は、6年生が感謝の会、1～5年生は学習参観、学級分会でした。

6年生は、3校時に体育館で、卒業を前にお家の方への感謝の気持ちを込めて、学年合同で行いました。グループごとに、1年生から6年生まで各学年での思い出を劇にして発表しました。そして、全員で合唱し、自分を支えてくれている家族への思いを高めていました。

1～5年生は、午後、学習参観、学級分会を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、4月以来、本年度ようやく2回目の学習参観となりましたが、お子さんの様子はいかがだったでしょうか。感染症対策による短時間での参観でしたが、お子さんの成長やよさを垣間見ることができていましたら幸いに思います。また、その後の学級分会にもご参加いただき、ありがとうございました。



子どもたちのよさや頑張りがたくさん見られた6年生を送る会

3月3日(金)5校時、体育館にて6年生を送る会を実施しました。主役の6年生、進行を務めたり入退場時にアーチを持ったりする5年生は、常時、体育館にいました。しかし、感染症対策のため、1～4年生は自分たちの発表の時だけ体育館に入場し、他の学年の発表は各教室でリモート配信の映像を見るようにしました。

11月のぎんなんフェスタ同様、どの学年もマスクを着用しての発表でしたが、子どもたちは、これまでお世話になった6年生に対する感謝の気持ちを込めて、分かりやすくはっきりと呼びかけをしたり、全員の心と声をそろえて歌ったりすることができました。

1年生から順に、6年生の前で発表していきましたが、どの学年も、それぞれの感謝の思いが6年生に伝わるように工夫しながら発表していました。4年生の「6年生のような高学年になりたいです。」という言葉は、とてもうれしかったです。そして、6年生は、下級生の発表をきちんとした態度で視聴し、下級生の思いをしっかりと受け止めていました。

また、5年生の子どもたちのよさや頑張りがたくさん見られました。司会の子どものはきはきとした口調やスムーズな進行。アーチの準備や片づけをする時の素早くきびきびとした動き。他学年の発表を後方から見ている時の姿勢のよさ。4年生は発表後、教室へ戻る予定でしたが、5・6年生の態度がとてもよかったので、急遽予定を変更し、そのまま体育館に残り、5・6年生の素晴らしい態度を見るようにしました。

どの学年も態度が素晴らしかったのは、この1年間、6年生が運動会や委員会活動など学校生活の様々な場面で、お手本となる言動を見せてきてくれたからです。三潞小学校のよき伝統は、このようにして受け継がれていくことも実感できた6年生を送る会でした。



筑南ジュニア美術展「特別学校賞」受賞

本校は、本年度の筑南ジュニア美術展において優秀な成績を収め、「特別学校賞」を受賞しました。この美術展は、(公財)生涯学習振興財団が、青少年の人間形成に資する事業として、南筑後地区の園児から中学生を対象に実施してあります。本年度は、習字部門、絵画部門に7,879点の作品が寄せられたそうです。本校では、主に夏休みの作品応募の一つとして取り組み、毎年、多くの子どもたちが作品を出品しています。賞状とともに、副賞として掛け時計をいただきましたので、全校の子どもたちが目にする児童昇降口に設置しました。子どもたちの頑張りが、このような形でも認められ、大変うれしく思います。

